



日本整形外科学会専門医による

# 膝・スポーツ外来 & 股関節外来

整形外科分野  
沖縄県内初!

# 再生医療外来

PRP療法

APS療法

保存療法から手術まで、患者さんと相談し最適な治療を提供します。

 <p><b>股関節外科</b></p> <p>理事長・院長 やまうち ゆうき <b>山内 裕樹</b></p> <p>股関節、脊椎・脊椎外科を主な専門とし、股関節疾患は全国でも高レベルな医療を実施しております。整形外科についてお困りのことがあれば是非ご相談ください。</p>	<p><b>膝・スポーツ整形</b></p> <p>整形外科医長 ひが せいしろう <b>比嘉清志郎</b></p> <p>膝・スポーツ外科が主な専門です。人工関節手術や靭帯再建術を中心として治療を行っております。</p>	<p><b>膝・肩・スポーツ整形</b></p> <p>整形外科 しまかわ ともゆき <b>島川 朋享</b></p> <p>膝(特に関節温存やスポーツ復帰を目的とした膝周囲骨切り術)・肩・スポーツ整形外科を専門としています。ぜひとも細かなことでも結構です。ご相談ください。</p>	<p><b>膝・股関節外科</b></p> <p>整形外科 いそべ ゆうき <b>磯部 雄貴</b></p> <p>多くの方にとって手術は人生でなかなか経験するものではありません。患者さん一人ひとりの痛みにしっかりと向き合い、丁寧な説明を心がけています。</p>
<p>山内 裕樹</p>	<p><b>膝・スポーツ整形</b></p> <p>整形外科 非常勤医師 原整形外科内科 院長 はら けんじ <b>原 憲司</b></p> <p>人工膝関節は現在平均年200例ほど執刀しております。膝関節鏡も精通しており、プロスポーツ選手の方々の執刀も多数手掛けております。</p>	<p><b>リウマチリハ・股関節外科</b></p> <p>整形外科 非常勤医師 大阪大学整形外科 講師 たまき まさし <b>玉城 雅史</b></p> <p>高齢者に対する人工膝関節手術・関節リウマチ・リハビリテーションを専門としています。これまで習得した技術・経験を、故郷の沖縄に還元できるように努力します。</p>	<p><b>手の外科</b></p> <p>整形外科 非常勤医師 ていら整形外科 院長 てるや とおる <b>照屋 徹</b></p> <p>整形一般、手の外科を主に専門としております。患者さんの症状、規模に合わせた治療を提案いたします。細かなことでも是非ご相談ください。</p>

整形外科 外来診療体制	日	月	火	水	木	金	土
午前	外科での対応 (専門医不在) (第4休診)	山内 裕樹(予約) 磯部 雄貴	比嘉 清志郎 磯部 雄貴		島川 朋享 原 憲司(第1・3) 玉城 雅史(不定期) 後期研修医(第2・4・5)	比嘉 清志郎 当真 孝	山内 裕樹(予約) 島川 朋享
午後		比嘉 清志郎 島川 朋享 再生医療外来 ※要予約	山内 裕樹(予約)		照屋 徹	戸田 慎(第1・3・5) 当真 孝(不定期)	磯部 雄貴 後期研修医

医療法人 八重瀬会

# 同仁病院

【お問合せ受付】8:30~17:30 ※休診日…水曜日・日曜日午後・祝日

TEL 098-876-2212 MAIL

最寄りのバス停

- ・南部方面からの場合「屋富祖」
- ・中部方面からの場合「城間」



同仁病院

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12

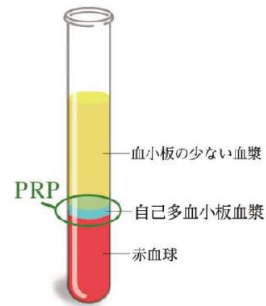
入退院支援センターまたは企画戦略部へお気軽にお問い合わせください。

# 再生医療 PRP・APS治療

## PRPとは

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。この血小板を高濃度に凝縮し活性化させたものが、PRP：latelet-Rich Plasma（多血小板血漿）です。PRPにはたくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があります。当院で使用するPRPは高濃度の白血球を含むL-PRP(Leucocyte-PRP)です。

この力が、人の本来持っている治癒能力や組織修復能力・再生能力を最大限に引き出し、傷んだ関節軟骨・靭帯などの治癒をうながすと考えられています。



## PRP 治療について

患者さんご自身の血液から作製したPRPを患部に注射する治療です。PRP作製は医療機器として治療に使用すること（安全性）が厚生労働省より認められた医療機器を使用します。ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。また、採血と注射のみで終わるため、体への負担も少なく済みます。治療効果や効果の持続期間には個人差があります。

## APSとは

APSは次世代のPRPと言われており、自己タンパク質溶液（Autologous Protein Solution）の略称で患者さんご自身の血液から抗炎症性サイトカインと成長因子を高濃度抽出した溶液です。悪い蛋白質が過剰に存在する関節内に、良いタンパク質が豊富なAPSを注射し炎症バランスを改善することで痛みを軽く、軟骨の変性や破壊を抑えようとする治療です。



## 治療のながれ



## 治療費について

### PRP 投与

**110,000円（税込）**

### APS 投与

**253,000円（税込）**

各種検査、医師の診察により再生医療の治療適応が決まります。このPRP治療・APS治療当日は、保険診療の適応外となっておりますので自費治療となります。

### 保険適応

治療の説明  
各種検査、同意書

### 自費診療

治療日

### 保険適応

術後フォロー